



げんき広場

GENKI HIROBA



NO. 69
平成30年7月発行

©編集・発行 長崎県教育庁総務課 〒850-8570 長崎市尾上町3番1号 TEL095-894-3314(ダイヤルイン)

長崎県教育委員会

検索



離島留学制度とは

長崎県には多くの「しま」があります。離島留学制度は、この自然に恵まれた環境の中で学習や部活動に取り組み、充実した高校生活を送ってもらうことを目的とした制度です。

対馬高校 平成31年度コースから科になり内容もさらに充実!

韓国語で交流する
国際文化交流科(コース)



韓国語と歴史・文化を学んで、日本と韓国の架け橋になりたい!

- 韓国人講師による韓国語や韓国の文化・歴史の授業
- 釜山外国語大学校での韓国語研修
- 韓国に関する専門家等による指導

壱岐高校 歴史学や中国語を深める

東アジア歴史・中国語コース



生きた中国語と歴史を深く学び、世界に貢献できる「真の国際人」になりたい!

- 中国人講師による中国語や東アジアの歴史・文化の授業
- 上海外国語大学での中国語研修
- 全国各地の史跡でのフィールドワーク

五島高校 スポーツを科学する

スポーツコース



スポーツ選手としての実力アップ、そして将来もスポーツ界での活躍を目指したい!

- 世界レベルの講師を招いた実技指導
- 陸上・柔道・剣道の専門家による指導
- スポーツ理論に基づいたトレーニングの方法や栄養学などの修得

五島南高校 平成30年度から実施

人間力をUPする
夢トライコース



生活や学習環境を変えて、今までの自分を超えたい!

- 農業・漁業体験、インターンシップなどの体験学習
- 地域の方々とのふれあいを通して、社会性や生きる力を育む

奈留高校 平成30年度から実施

英語で世界と対話する
E-アイランド・スクール



対話を重視した少人数授業で生きた英語を学びたい!

- 英語重視のカリキュラムで、英会話や異文化理解などの選択履修が可能
- 個別指導で、進路をサポート
- 5名から10名程度の少人数授業

五島での住まい

五島高校には寮があります。寮には毎日教職員が宿直しますので、安心してください。寮費は4万5千円です。



五島高校以外の高校はホームステイになります(対馬高校は寮と併用)。里親が島の生活をサポートします。生活にかかる費用は、県及び市からの助成があり、毎月の保護者の負担は4万円程度になります。

離島留学制度の体験入学&宿泊体験 2018

7/14(土)・15(日) 五島高校

8/4(土)・5(日) 奈留高校

8/17(金)・18(土) 対馬高校 壱岐高校

8/23(木)・24(金) 五島南高校

※体験入学についての詳細は、県教育庁高校教育課HPでもご覧いただけます。
※宿泊体験は、生徒・保護者に旅費等を補助し、実際に各校へ足を運んでもらい、学習・生活環境を親子で体験していただくものです。

長崎県教育庁高校教育課 (担当:高島、久保田、宮崎)
TEL 095-894-3354 ダイヤルイン

離島留学

検索



小・中学校における「しま」への修学旅行

長崎県は、日本で最も多くの島がある県です。なんとその数594。それぞれの島にある自然や歴史・文化は、本県が誇る宝です。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」についても、世界文化遺産への登録が決定され、これまで以上に長崎の島への注目が集まっています。

しかし、残念なことに、長崎県で育ちながら島を知らないまま成長する子どもたちも少なくありません。子どもたちが島を訪れ、その魅力を体感する「しま」への修学旅行は、長崎県で育つ子どもたちにとって、たいへん有意義な教育活動であると考えています。

そこで、県と受入れ市町(壱岐市・五島市・新上五島町)が連携して、「しま」への修学旅行を実施する学校に対し、経費の補助(※)を行っています。

平成29年度には、県内912名の小・中学生が「しま」地区への修学旅行を経験しました。実施後のアンケートでは、「島での体験活動は楽しかった」と回答した児童生徒が99.8%、「もう一度島に行ってみよう」と回答した児童生徒が97.3%にのびりました。

実施後の感想から



先輩たちから聞いてはいましたが想像以上の楽しさでした。定置網や海釣りなどをして長崎の自然のすばらしさを感じました。



島の皆さんが横断幕で出迎えてくれてとてもうれしかったです。食べ物もとてもおいしくて、特に二日目の夜のバーベキューはかなりおなかいっぱいになりました。帰りのフェリーの見送りでは涙が出ました。



一支国博物館で弥生人や渡来人の格好をしたのが思い出になりました。魏志倭人伝に壱岐のことが書いてあると聞いて驚きました。きれいな勾玉も作ることができてとても楽しかったです。

中学校の新たな取組 ～複合型「しま」への修学旅行～

現在、県内中学校の修学旅行の行先の約7割は関西方面です。大変意義深い学びが行われている一方で、経費が高いことや体験活動等の時間確保が難しいこと、テーマパーク等の待ち時間が長いことなどの課題もあります。

そこで、「複合型『しま』への修学旅行」という新たな取組が生まれています。「複合型」とは島で一泊、都市部で一泊し、十分な活動時間と内容を確保する修学旅行です。

このコースで、生徒たちは、ふるさとの自然や歴史、島の人々とのふれあい、都市の雰囲気や魅力の体感など、島と都市のそれぞれで価値ある体験ができました。

また、経費についても補助金(※)やしま得通貨を利用することで、保護者の負担を軽減しています。



壱岐市:マリンスポーツ体験



壱岐市:ビーチバレー大会



福岡市:プロ野球観戦



荒尾市:遊園地での活動

※五島市:船賃及び宿泊費の2分の1補助
壱岐市:1泊2日 小学校4,000円 中学校5,000円補助、2泊3日 小学校5,000円 中学校6,000円補助
新上五島町:船賃と宿泊費及び体験学習に対し、1泊目7,500円 2泊目以降、1泊あたり2,500円補助



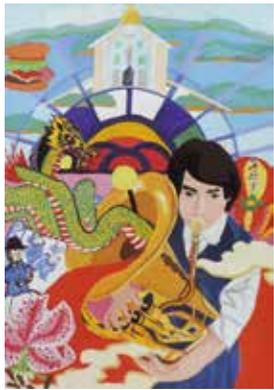
福山雅治さんが出演された「青いぜ! NAGASAKI BLUE ISLANDS PROJECT」の動画も大好評です。みんなで島の魅力、ふるさと長崎県のすばらしさを再発見してみませんか。

問い合わせ:県教育庁義務教育課 TEL095-894-3373



第18回全国中学校総合文化祭長崎大会が開催されます!

輝こうで! ~文化の香りを長崎からの海風にのせて~



ポスター原画
佐世保市立清水中学校 原 明日花さんの作品



昨年度の全国・長崎県中学校総合文化祭の様子



プログラム原画
佐世保市立日宇中学校 長嶋 かのこさんの作品

平成30年8月24日(金)～25日(土) アルカスSASEBO(佐世保市)

県内外から1,000名を超える生徒が、吹奏楽・マーチング、合唱、演劇、郷土芸能など、さまざまな演目で舞台発表をする
とともに、展示発表では書写、美術、理科、技術・家庭などの1,000点を超える作品が出品されます。

いずれも、全国大会にふさわしいレベルの高い発表となります。

全国の中学生の若さと輝きに満ちた発表をぜひご覧ください。皆様のご来場を心からお待ちしています!

県内出演団体(予定)

佐世保市立江迎中学校【よさこい】
聖和女子学院中学校【英語弁論】
五島市立崎山中学校【チャンココ】
長崎大学教育学部附属中学校【合唱】

佐世保市立早岐中学校【演劇】
平戸市立大島中学校【リズムダンス】
雲仙市立小浜中学校【マーチング】
ほか

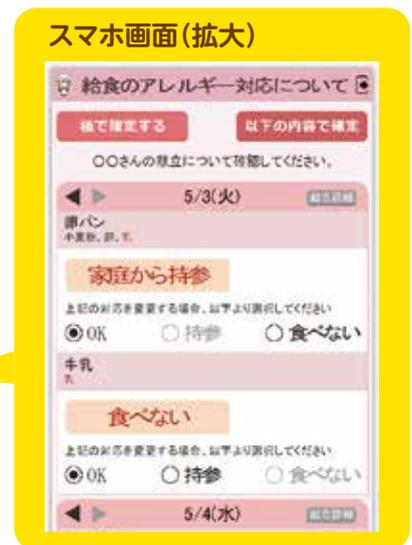
佐世保市立祇園中学校・大野中学校・広田中学校合同【合唱】
諫早市立明峰中学校【こと】
長与町立高田中学校【龍踊り】
問い合わせ: 県教育庁学芸文化課 TEL095-894-3385

学校給食食物アレルギー管理システムについて



すべての児童生徒が給食時間を安全に楽しんで過ごせるように、長崎県では食物アレルギー管理システムを開発し、パソコン・スマホ・タブレットを活用した食物アレルギー対応に取り組んでいます。本年4月から学校給食を実施する県立学校で運用を始めています。市町立の小中学校においても活用できるシステムです。

○食物アレルギー管理システムの主な機能



○食物アレルギー管理システム導入のメリット

- アレルギー情報と食材に含まれるアレルゲンとのマッチング作業の効率化
- 保護者の利便性向上(学校との連絡調整、対応食や献立の確認等)
- 配膳時の人的ミスによる誤配食防止のためのチェック機能強化
- 学校、家庭、給食センターの連携の強化



問い合わせ: 県教育庁体育保健課 TEL095-894-3395

特別支援学校におけるスポーツの取組について



盲学校「フロアバレーボール」



フロアバレーボールは、視覚障害の有無に関わらずプレイできる球技で、ボールをネットと床の間を通過させて相手コートに打ち返します。盲学校では、中学部と高等部の生徒が部活動として練習に取り組んでおり、昨年度の「九州地区盲学校体育大会」では、準優勝に輝きました。

肢体不自由特別支援学校「ボッチャ」

(佐世保特別支援学校、長崎特別支援学校、諫早特別支援学校、諫早東特別支援学校)



ボッチャは、パラリンピックの正式種目で、白いボール(目標球)に、赤・青のボールを投げ、どれだけ近づけるかを競う競技です。県内の肢体不自由特別支援学校では、本県出身のパラリンピック銀メダリスト・木谷隆行選手を招いて、「木谷隆行杯長崎県特別支援学校ボッチャ大会」を開催しています。今年度も、木谷杯(優勝カップ)の獲得を目指して、学校対抗戦を行います。

ろう学校「陸上競技」



ろう学校では、中学部と高等部本科の生徒全員が、毎年「九州地区聾学校体育・文化連盟」における陸上競技大会に出場しています。100mやリレー、砲丸投げなど様々な種目があり、自己ベスト記録を更新したり、メダルを獲得しています。

知的障害特別支援学校「サッカー、陸上競技、卓球等」

(佐世保特別支援学校、島原特別支援学校、虹の原特別支援学校、鶴南特別支援学校、希望が丘高等特別支援学校、川棚特別支援学校)



体育の授業や部活動において、様々なスポーツに取り組んでいます。サッカーでは、中学校や高等学校などと合同練習や練習試合を行いながら、「きらめきカップ」等の公式戦にも出場している学校もあります。なお、希望が丘高等特別支援学校は、平成28年度に開催された「第2回全国知的障害特別支援学校高等部選手権大会」で準優勝に輝きました。陸上競技や卓球等では、「県高総体」や「障害者スポーツ大会」にも出場しています。

病弱特別支援学校「陸上競技、バドミントン等」

(大村特別支援学校、桜が丘特別支援学校)



運動の機会確保を目的に、放課後の時間を使って陸上競技やバドミントン、卓球等に取り組んでいます。桜が丘特別支援学校では、昨年度、陸上競技で「県高総体」や「全国障害者スポーツ大会」に出場し、好成績をおさめました。バドミントンでも、「大村市バドミントン夏季戦」等の公式戦にダブルスで出場しました。

問い合わせ：県教育庁特別支援教育課 TEL095-894-3402

長崎県こども・若者応援団表彰を行いました

長崎県青少年育成県民会議では、こども・若者を育成支援する活動及び子育てと子育てを担う家族を支援する活動において顕著な功績があった企業、団体又は個人を表彰することにより、社会全体でこども・若者及び子育て家庭を支援する機運を醸成することを目的としています。平成30年度は、6月3日、長崎県庁にて表彰式を行いました。

長崎県こども・若者応援団表彰

(1) 結婚・妊娠・出産支援部門

知事賞 中川 素美 様



年間20～30回の婚活イベントを主催し、これまで100組以上のカップルを成立させ成婚に至った報告は23件にのぼります。

功労賞 ・原 美登里 様
・農×恋プロジェクト 様



(2) 子育て支援部門

知事賞 諫早市連合婦人会 様



平成17年度より学校行事に幼児を連れて参加しやすいように学校内に託児室を設けたり、平成23年度からは公民館講座の託児も実施しており、子育て中の保護者の支援に努めています。

功労賞 ・おはなし会HUG 様
・たびら読み聞かせ「やよいの会」 様
・特定非営利活動法人 親子の安心と学びを支えるネットワーク 様



(3) 青少年健全育成活動部門

知事賞 富の原小学校おやじの会 様



小学生の子をもつお父さん数名で組織され、富っ子まつりや門松作り・餅つき等を町内会等と協力して開催するなど、「地域を見守り育む」機運を育てるとともに、父親の子育てやPTA活動、地域活動への参加促進に努めています。

功労賞 ・稲田純子 様 ・榎本雅美 様 ・佐藤富子 様 ・松田郁夫 様
・長崎県青少年赤十字指導者協議会 様
・中央公民館区青少年育成連絡協議会 様
・崎辺地区青少年育成会 様

(4) こども・若者育成支援部門

知事賞 特定非営利活動法人 フリースペースふきのとう 様



昭和62年から不登校、ひきこもりの親の集まりを企画したことから活動を開始。平成16年ふきのとうを開設し、ひきこもりの居場所づくりや若者の就労支援等、不登校やひきこもりについて理解してもらうための講演会開催など、こども・若者の育成支援に努めています。

功労賞 ・特定非営利活動法人 自死遺族支援ネットワークRe 様

問い合わせ：長崎県青少年育成県民会議
TEL095-824-7510